



平成31年3月29日

各位

会社名 チエル株式会社
代表者名 代表取締役社長 川居 睦
(証券コード 3933 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役 若松 洋雄
(TEL. 03-6712-9721)

特別利益の計上及び平成31年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記の通り特別利益を計上することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月12日に開示した平成31年3月期の通期の連結業績予想について、下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 特別利益の計上

当社の持分法適用会社であるワンビ株式会社の持分を売却したことにより、平成31年3月期において関係株式売却益を特別利益として15百万円計上することを見込みます。

2. 平成31年3月期の連結業績予想の修正

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり連結当期純利益 |
|------------|-------|--------|--------|-----------------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 1,869 | 1 | 0 | △33 | △8.61 |
| 今回修正予想 (B) | 1,952 | 27 | 26 | 5 | 1.30 |
| 増減額 (B-A) | 83 | 26 | 26 | 38 | 9.91 |
| 増減率 (%) | 4.4 | 2600.0 | — | — | — |
| (参考) 前期実績 | 2,005 | 201 | 253 | 183 | 47.93 |

3. 平成31年3月期の連結業績予想の修正の理由

国内における売上高は、前回予想時に見込んでいた案件を堅調に受注しており、前回予想を据え置きとしております。連結子会社の売上高については、期初予想より減少すると見通しておりましたが、連結子会社の1社である沖縄チエル株式会社が前回予想時点に予定していなかった案件を受注したことから、売上高が前回予

想数値より 83 百万円増加することを見込みます。なお、海外における売上高は、引き続き講義支援システムの販売の低調を見込んでおり、前回予想を据え置きといたします。以上の結果、連結売上高は、前回予想 1,869 百万円に対し、1,952 百万円（前回予想比 83 百万円増加）を見込みます。

連結営業利益は、上記要因を理由として、前回予想 1 百万円に対し、27 百万円（前回予想比 26 百万円増加）を見込みます。

連結経常利益は、上記要因を理由として、前回予想 0 百万円に対し、26 百万円（前回予想比 26 百万円増加）を見込みます。

親会社に帰属する当期純損益は、上記要因の他、特別利益として持分法適用会社株式売却に伴う関係株式売却益 15 百万円の計上が見込まれることから、前回予想の親会社に帰属する当期純損失 33 百万円に対し、親会社に帰属する当期利益 5 百万円（前回予想比 38 百万円増加）を見込みます。

以上の結果、平成 31 年 3 月期の連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上